大 会 要 項

2023年6月吉日

関係者各位

公益社団法人　宮崎県柔道整復師会
会長　山内　眞

第22回宮崎県柔道整復師会杯争奪少年柔道大会
（兼）文部科学大臣杯争奪第32回日整全国少年柔道大会予選会の開催のついて（ご案内）

青葉茂る初夏の候、皆様には益々ご清栄の事とお慶び申し上げます。

さて公益社団法人 宮崎県柔道整復師会におきましては、柔道を通じまして、宮崎県の少年少女の健全なる心身の育成に努めると共に、参加者相互の親睦並びに柔道整復業に対する理解を深め柔道の発展に寄与する事を目的として、下記大会を開催する事になりました。

つきましては、選手派遣につき格別のご理解とご高配賜りますようお願い申しあげます。

記

1. 大会名　第22回宮崎県柔道整復師会杯争奪少年柔道大会
（兼）文部科学大臣杯争奪第32回日整全国少年柔道大会予選会

2. 主　催　公益社団法人 宮崎県柔道整復師会

3. 後　援　宮崎県柔道連盟・宮崎地区柔道協会・宮崎日日新聞社・宮崎県柔道場連盟

4. 日　時　令和5年8月6日（日）

5. 時　間　審判会議　8:30　　開会式　9:00　　試合開始　9:20

6. 会　場　ひなた武道館　　柔道場
〒889-2151　宮崎県宮崎市熊野2206-1
TEL 0985-58-5151

7、参加資格
（1）監督と出場選手は令和5年度全日本柔道連盟に登録済みである事。

（2）出場選手は4年生・5年生・6年生（但し、3年生以下の参加は認めない）

（3）各所属団体責任者の引率が無い選手は出場資格が無いものとする。

（4）スポーツ安全保険に加入している事。

8、実施要項
（1）各団体、各学年、3名以内
但し、昨年度の日整全国大会出場者は推薦として別枠とする。

（2）選手変更は開会式前までに、監督が事務局に申し出る事により認める。

9、試合方法
（1）トーナメント方式の各学年別個人戦とし、3位決定戦を行う。

（2）試合は国際柔道連盟試合審判規定（少年規定）によって行う。
（勝敗の判定は僅差をもって必ず優劣を判定する。）

（3）試合時間は3分間とする。

（4）不測の事態が生じた場合の処置は、審判長に一任する。

10、表　彰　　（1）1位、2位、3位を表彰する。

（2）最優秀選手1名を表彰する。

11、代表選手　　4年生の1位、5年生の1位及び2位、6年生の1位及び2位の5名を
第32回日整全国少年柔道大会(令和5年11月19日　講道館)に宮崎県代表として派遣する
代表選手に事故ある場合は、次位選手をあてる。
5名の宮崎県代表選手には、全国大会用柔道着を公益社団法人
宮崎県柔道整復師会から贈ることとする。

12、代表監督　　代表監督は、公益社団法人 宮崎県柔道整復師会が指定する。

13、申し込み及び問い合わせ先

参加申し込みは所定の文書により、　令和5年7月2日（日）までに
必着する様に申し込む事（FAX・メールも可）

〒889-0611
住所　宮崎県東臼杵郡門川町大字門川
尾末8017-3
TEL　0982-63-0408
FAX　0982-63-0408
E-mail tyo-fuku0077@dra.bbiq.jp

大会事務局　坂本 慎吾　宛

※　詳細についての問い合わせは、上記大会事務局までどうぞ

14、その他　　**（1）スポーツ障害保険については、各団体において事前に加入しておく事**

（2）大会当日の事故については、応急処置は施すが主催者において
責任は負わない。

（3）試合中の監督・コーチの指示や応援については、主審の『まて』
から『始め』までの間のみ可とする。保護者の応援も同様とする。

（4）監督・コーチ・一般の声援でも審判員を侮辱するような暴言が
あった場合、審判員会議の上退場とする。
また声援の中でも『教育的配慮に欠ける』応援も厳重に注意する。